





### 時の鐘〈子午（とき）の鐘〉

久居の幸町にある古くから「久居に過ぎたるものは紺屋（または小屋か）・延庵と時の鐘」と、うたわれた鐘です。この鐘は、第二回目（元文元年）のもので、最初は元禄八年に鑄造され、同年九月二十八日つき始めたとされています。この鐘はもと中大手町にありましたが、そののち馬場屋敷、更に幸町の門外に移されたものです。



### 芭蕉の句碑

芭蕉を親しんで建てられたものです。

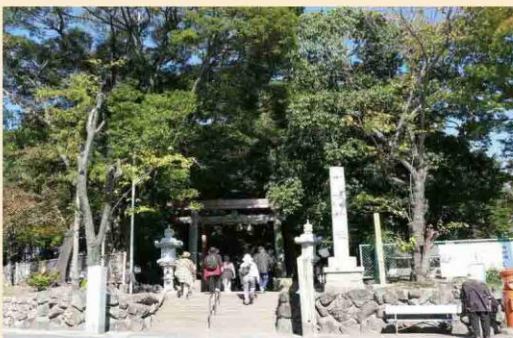
「道端の木<sup>むくげ</sup>は馬に喰われけり」

\*マップ作成ウォーキングに参加された方のご意見です。

- ・時代の移り変わりが感じられて良かった。
- ・町と旧道を歩いたので、良い所でした。
- ・全コース平地なので、楽なコースで良かった。比較的車の影響もなく、ほぼ安全に歩くことができた。

### 賢明寺（けんみょうじ）

「元町の観音さん」として地元で親しまれている観音さん（賢明寺）は青瀧山千手院と号し、天台宗山門派延暦寺の末寺に属し、旧一志郡三十三か所一番の札所です。鎌倉時代に造られた五輪塔が建っており、児童公園も隣接されています。



### 川併神社（かわいじんじや）

大きな木の茂みで街中ながらも森林浴を満喫できる境内です。遊具もあり、子ども達の遊び場としても親しまれています。